

重力探査による福井平野の基盤構造推定

Determination of Bedrock Structure Using Gravity survey in Fukui Plain

中谷 英史 [1]; 野口 竜也 [1]; 香川 敬生 [2]; 安井 譲 [3]; 橋本 勇一 [4]

Eiji Nakaya[1]; Tatsuya Noguchi[1]; Takao Kagawa[2]; Yuzuru Yasui[3]; yuichi hashimoto[4]

[1] 鳥取大・工・土木; [2] 鳥取大工; [3] 福井工大・工・土木環境; [4] 福井工大・工・土木

[1] Civil Eng., Tottori Univ; [2] Tottori Univ.; [3] Civil Eng., FUT; [4] FUT,Civil,Eng.

福井平野の基盤構造を明らかにするために85点の重力調査を実施した。これらのデータと既存の重力異常データを用いて重力異常図を作成し基盤構造を推定した。微動探査を行った測線と同じラインにおいて、基盤の密度を 2.4 t/m^3 、密度差を 0.4 t/m^3 とした2層モデルによる2次元解析を行った。その結果、基盤深度は最深部では約 1.5 km となることがわかった。また微動探査による速度構造モデルの地震基盤(S波速度 3 km/s 相当層)深度に比較的よい一致を示した。今後この結果を踏まえ、2次元・3次元の速度構造モデルに拡張していく予定である。